

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立あゆみ学園			
○保護者評価実施期間	令和6年12月2日 ～ 令和7年1月9日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	26
○従業者評価実施期間	令和7年1月17日 ～ 令和7年1月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	17
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月19日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療やリハビリ等、多職種での支援を行っており、生活場面に応じた具体的な助言が可能。保護者の満足度は高い。	情報共有の為の多職種が参加する会議や研修を定期的に組み、専門性の向上や支援方法・課題を共有する機会を設けている。	効率的な情報共有のために、会議や研修の参加人員の選定し部門ごとに下ろす。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	話しやすい雰囲気醸成。基本的な接遇は十分であるが、利用者アンケートには直接相談して貰えれば、直ぐに解決できる内容もあった。	面談の機会や説明等、時間を設けているが、保護者の意向や迷いを確認する心理的余裕の不足。	今回の結果を職員に共有し、懇談や傾聴時の配慮点とする。
2			
3			